I-O DATA

SDメモリーカード/マルチメディアカード/メモリースティック/メモリースティック PRO/スマートメディア対応マルチPCカードアダプタ PC5in1-ADP

取扱説明書

本製品は、SDメモリーカード、マルチメディアカード、「メモリースティック」、「メモリースティックPRO」、スマートメディアをPCカード規格TypeIIのPCカードとして使うためのアダプタです。
本製品は単体ではご使用いただけません。必ず別売のSDメモリーカード、マルチメディアカード、「メモリースティック」、「メモリースティックPRO」、スマートメディアとセットでご使用ください。

もっと近くへ── More Communication

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●
金　沢／TEL.076-260-3661　FAX.076-260-3360
東　京／TEL.03-3254-1085　FAX.03-3254-9055
TEL受付時間／9：30～19：00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）

132549-02

1. 安全上のご注意　必ずお守りください。

●本製品を安全にお使いいただくために下記に示す注意事項を必ずお読みください。
●本製品は精密な電子部品で構成されています。性能を十分に発揮するため、保管や取り扱いに際しては下記の点にご注意ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように表示して説明しています。

⚠ 警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

行為を禁止する記号	
行為を指示する記号	

⚠ 警告

●長時間使用すると熱くなることがありますので、取り扱いに十分注意してください。

強制

●本製品の分解や改造をしないでください。
火災、感電、動作不良の原因となります。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

分解禁止

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

●本製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は使用しないでください。
ショートによる火災や感電の恐れがあります。

禁止

⚠ 注意

●本製品は精密電子機器ですので、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で使用、保管しないでください。

禁止

●データの書き込み・読み込み中に、振動や衝撃を与えたり、PCカードスロットから取り出さないでください。
データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

禁止

●本製品を、曲げる、強い力やショックを加える、落とす、上に重い物をのせることはしないでください。

禁止

●振動や衝撃が加わる場所、直射日光のあたる場所、チリやほこりの多い場所、高温多湿の場所、温度差の激しい場所、スピーカ等の強い磁気の近くでの使用および保管はしないでください。

禁止

●ズボンのポケットなどに入れないでください。
座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。

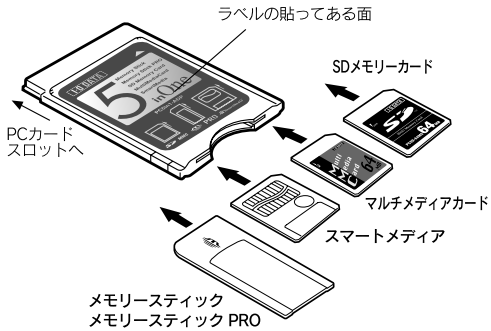
禁止

ご注意

●本製品は、SDメモリーカードの著作権保護機能には対応しておりません。
●本製品は、スマートメディアのID機能には対応しておりません。
5Vのスマートメディアには対応しておりません。
●本製品は、スマートメディアのECC機能（エラー訂正/検出機能）には対応しておらず、データ記録エリアに読み取り出来ない部分が発生している場合でも、エラー通知/エラー訂正は行われません。
●本製品は、「メモリースティック」「メモリースティック PRO」の「マジックゲート」機能には対応しておりません。
「メモリースティック PRO」の高速転送機能には対応しておりません。
●読み書きに時間がかかり、画面が止まったように見えることがありますが、異常ではありません。しばらくお待ちいただければ正しく動作いたします。
●本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
●本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
●本製品を使用中に消失したデータの回復作業はお受けしておりません。
大切なデータは別のメディア（MOディスク、ハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。
●本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
●本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI

・I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
・Microsoft,Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
・Apple, iMac, iBook, Mac, PowerMacintosh, PowerBookは、米国およびその他の国で登録された米国Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
・「メモリースティック」「メモリースティック PRO」「マジックゲート」および MG は、ソニー株式会社の商標です。
・その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

2. 各部の名称

※　必ずラベルを上にして、PCカードスロットへ挿入してください。
※　メディアを逆向きで挿入するとデータの消失、故障の原因となりますので逆向きでの挿入は行わないでください。メディア挿入時は向きをご確認ください。
※　書き込みを行う場合はライトプロテクトを行なわないでください。ライトプロテクトされた状態で書き込みを行うとエラーが発生します。
※　複数のメディアを同時に挿入することはできません。

3. 対応メモリーカード

●SDメモリーカード（8MB～512MB）
・弊社製　PCSDシリーズ, PCSD-Tシリーズ
・Panasonic製
・東芝製
●マルチメディアカード（64MB～128MB）
・弊社製　PCMMCシリーズ, MMC2シリーズ
・SanDisk製
・日立製
●スマートメディア（4MB～128MB）3.3Vのみ
・弊社製　PCFDC IIシリーズ
　　　　　PCFDC IIIシリーズ
　　　　　SMCシリーズ
●メモリースティック（4MB～128MB）
・弊社製　PCMSシリーズ, MSRシリーズ
・SONY製
●メモリースティック PRO（256MB～1GB）
・SONY製

メモリーカードのフォーマットについては、お使いのデジタルカメラ等の機器で行ってください。パソコンでのフォーマットは行わないでください。

4. 対応機種・OS

●対応機種
PCカード規格TypeIIスロットを持つ以下の機種
NEC PC98-NXシリーズ
DOS/Vマシン
Apple Macintosh PowerBook
Handheld PC
●対応OS
Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 (Second Edition含む)/95, Windows CE 2.0以降
Mac OS 8.6/9.0/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2
Mac OS X 10.1.3/10.1.4/10.1.5/10.2/10.2.1/10.2.2/10.2.3/10.2.4/10.2.5/10.2.6
※本製品はスリープ機能には対応していません。

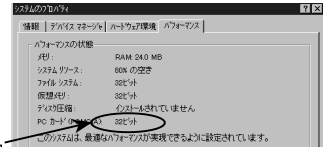
※最新の対応メモリーカード、対応機種、対応OSは弊社ホームページをご覧ください。

5. Windows XP/2000で使用する場合

本製品を挿入すると自動的に認識されますので、画面に従ってセットアップしてください。完了後、使用できます。
注意！）　OS起動中に本製品を取り外すときは終了手順を行ってから取り出してください。
【9. 終了手順】参照

Windows XP/2000上で本製品を使用してメモリーカードをフォーマットしないでください。

6. Windows Me/98（SE含む）/95で使用する場合

●Windows 98（Second Edition含む）/95で使用する場合
《PCカードのドライバの確認》
Windowsを起動し、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[システム]-「パフォーマンス」を開き、PCカードのドライバが32ビットであることを確認してください。

32ビットになっていない場合は、[コントロールパネル]の[PCカード]アイコンをダブルクリックしてください。PCカードウィザードが起動しますので、画面の指示に従って実行していただくと32ビットに変わります。（詳細は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください。）

●パソコンへの挿入
本アダプタにメディア挿入後、パソコンのPCカードスロットへ挿入した時点で自動認識されます。(これは最初に本製品を挿入した時のみです。2回目からはそのままお使いいただけます。)
①「次へ」ボタンを順番にクリックします。

②「完了」ボタンをクリックします。

注意！) OS起動中に本製品を取り外すときは終了手順を行ってから取り出してください。
【9．終了手順】参照

挿入後［マイコンピュータ］にドライブアイコンが追加されます。追加されていればそのままご使用になれます。

例）本製品がドライブEに追加された例
（表示されるドライブ名は使用する環境によって異なります。）

追加されない場合は【マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合】をご確認ください。

●マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合
下記内容をご確認ください。
①［コントロールパネル］-［システム］-［デバイスマネージャ］の［種類別に表示］を選択します。
②「ハードディスクコントローラ」をダブルクリックし、「標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラ」が表示（登録）されていることを確認してください。

《標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラが表示されない場合》
カードが入っていることが認識されていません。挿入するPCカードスロットを変更してみてください。また挿入は、PCカードスロットの奥まで確実に挿入してください。
《標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラが表示された場合》
リソース（IRQ.I/Oポート）が競合している場合がありますので以下の方法をお試しください。

<IRQが競合している場合>
カードを外し、［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［システム］-［デバイスマネージャ］の「コンピュータ」のプロパティにてIRQの一覧が「設定」の下に表示されますので、空いているIRQがあるかどうかご確認ください。
（飛んでいる番号が空いているIRQの番号となります。）

空きがなければ、他の周辺装置を外すか、パソコン本体側で必要でない機能を無効にして空きを作ってください。
（IRQの空きの作り方の詳細については、パソコン本体メーカーへご確認ください）。また、空いているIRQがあっても本体側で予約されている場合がありますので、一度上記と同様に空きを作ってください。

<I/Oポートアドレスが競合している場合>
［デバイスマネージャ］にて「標準（スタンダード）IDE/ESDIハードディスクコントローラ」を選択し、［プロパティ］-［リソース］を開き、「自動設定」のチェックを外してください。
次に「基本設定」を他に変更してお試しください。
それでも同様な場合は、I/Oポートアドレスを変更してお試しください。

7. Mac OS/Mac OS Xで使用する場合

本製品を挿入すると自動的に認識されます。

スリープ機能には対応していません。本製品使用中には、それらの機能を使用しないでください。

メモリーカードのライトプロテクトは行わないでください。

●Mac OS 8.6～9.2.2で使用する場合
「File Exchange（PC Exchange）」が必要です。（標準では有効になっています。）

File Exchange、PC Exchangeを有効にする方法
（File Exchange）
［Appleメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャー］をクリックし、「File Exchange」に「X」をつけて再起動します。
（PC Exchange）
［Appleメニュー］-［コントロールパネル］で「PC Exchange」「ON」にチェックをつけて再起動します。

注意！) OS起動中に本製品を取り外すときは終了手順を行ってから取り出してください。
【9．終了手順】参照

8. Windows CE で使用する場合

Windows CEの取扱説明書を参照してお使いください。

9. 終了手順

●パソコンの電源が入っていない場合
そのまま本製品を取り外します。
●パソコンの電源が入っている場合
取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品を取り外してください。

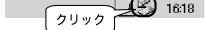
「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

Windows XP の場合
①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［…ドライブ（F:）を安全に取り外します］をクリックします。
・表示される内容はお使いの環境により異なります。

▲上記の画面はドライブがFの場合の例

③以下の画面を確認後、本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

Windows 2000の場合
①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［……ドライブ（F:）を停止します］をクリックします。表示される内容はお使いの環境により異なります。

▲上記の画面は、ドライブがFの場合の例

③［OK］ボタンをクリックします。

④本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

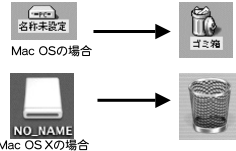
Windows Me/98/95の場合（下記はWindows Meの場合）
①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

②表示された［・・・・・ドライブ（F:）の停止］をクリックします。
「標準 IDE/ESDIハードディスクコントローラ」の表示はお使いの環境により異なります。

▲上記の画面は、ドライブがFの場合の例

③［OK］ボタンをクリックします。

④本製品をパソコンのPCカードスロットより取り出します。

Mac OS/Mac OS Xの場合
本製品のドライブアイコンをごみ箱にドラッグ＆ドロップしてから、PCカードスロットより取り出します。

上記の取り外し手順を行わずに本製品を取り外すと、予期せぬ障害が発生する可能性があります。必ず取り外しの手順を行ってから本製品を取り外してください。

10. 仕様

製品名	SDメモリーカード/マルチメディアカード/メモリースティック/メモリースティックPRO/スマートメディア対応マルチPCカードアダプタ
型番	PC5in1-ADP
動作電圧	5V/3.3V（PCカードスロットより供給）
消費電流	100mA（max）※本体のみ
メディア印加電圧	3.3V
使用条件	温度0℃～＋55℃ 湿度20～80%以下（結露なきこと）
外形寸法	54.0×85.6×5.0mm（PCカード規格TypeII準拠）
質量	約32g
付属品	取扱説明書、カードケース、保証書

ユーザー登録について
▼ここにシリアル番号をメモしてください。
シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（例：ABC1234567ZX）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/

PC5in1-ADP 取扱説明書（2003.05.28）